合掌苑だより

かやの実

児童養護施設　合掌苑　〒501-4101 岐阜県郡上市美並町上田 674
電話　0575-79-2914
FAX　0575-79-3584

「 施設整備のご報告と進捗について 」

合掌苑 苑長　成澤　武史

コロナ禍以降の物価上昇、中東情勢の不安定さから来る更なる物価上昇や物資の不足など、今私たちを取り巻く環境は大変厳しい状況かと感じておりますが、皆様どのようにお過ごしでしょうか。

平成 28 年に児童福祉法が改定され、子どもの権利や社会的養育全体の構造を改革しようと「こども家庭庁」が発足し、各都道府県で社会的養育推進計画が令和元年から 10 年計画で取り組まれています。

合掌苑でも令和 6 年度 4 月～全入所児の生活棟を小規模なグループ単位での生活に出来､家庭的な環境の下で子どもが育まれるよう整備しました。そして、これまで子ども達の生活棟であった大舎制の“本館”を、より専門的な支援が行える「多機能化・高機能化」された建物へと大規模改修を行いました。この**シン本館**では、小規模棟で分かれて生活している入所児の行事だけでなく、職員会議・研修、関係機関との会議やサロン、施設内保育、各棟の食事を支えるセントラルキッチンの機能を備えています。
また、一時保護やショートステイなど、短期的な利用が安定的に受けられるよう整備し、他にも自立訓練を想定した自立準備室、親子で宿泊交流できるファミリールーム、心理療法が行える部屋などがあります。

【看板が付きました】
正面の道路からよく見え、アクセスしやすくなりました♪

合掌苑もちょうど法人の認可を受けて 70 年、児童養護施設を運営して 70 年以上の月日を 24 時間 365 日稼働しており、もともと児童養護施設は高機能だと思っておりますが、本館を多機能化することでより高機能な施設形態へと整備することが出来ました。なお、現在も工事は続いており、秋の完成を目指して「子ども達の遊び場」の整備を進めています。長い間子ども達の遊び場であった“桜宮”の公園は、遊具も古くなり子ども達が安全に遊べるものではなくなっていました。桜宮の公園の跡地に小規模グループケア“この葉”がこの 3 月に完成し、こちらも 4 月から苑児が入居しております。“桜宮”に変わる新しい遊び場として、本館前のエリアに、安全な遊具・修繕されたプール・ネットフェンスで覆われたグランドが出来ることで、大人の目が行き届く場所で子ども達が安全に遊べる体制を作ります。

地域の子ども達や家庭にも貢献できる合掌苑を目指して整備を進めて参りますので、地域の皆様には工事中大変ご迷惑をお掛けしましたが、より良い施設整備を進め、岐阜県内のより多くの子ども達が守られ、社会で子どもが育まれる環境を作るため、これからも皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

本館改修工事が完了しました

正面玄関

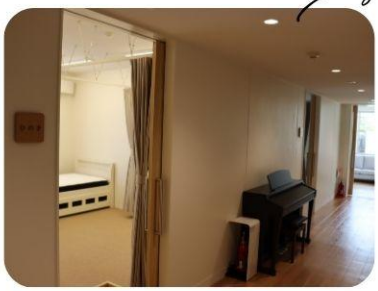
Before：工事前の正面玄関

After：明るい雰囲気になった正面玄関

多目的室（旧遊戯室）

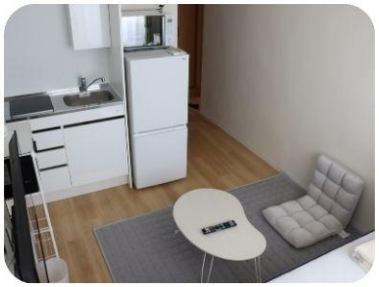
床や壁、天井、窓がきれいになり、エアコンが設置され、
子どもたちも安心して遊べる空間になりました。

一時保護フロア・ファミリールーム・自立準備室



一時保護フロア：3部屋+食堂

ファミリールーム：家族で面会や宿泊できます

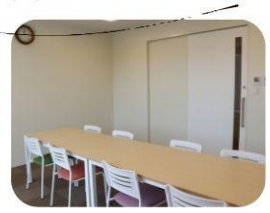


自立準備室：一人暮らし訓練のために

玄関・食堂・相談室・心理室

玄関：小窓からお声かけください

食堂：喫食スペースが広がりました



相談室：面会や来客対応に利用

心理室：心理療法を行います

新しくなったポイント

幼児用の遊び場

・改修にあたってのテーマは、「多機能化・高機能化」
・入所児童の居住棟ではなくなった
・職員会議や研修が行える多目的室
・関係機関との会議やサロンを行える相談室や食堂
・施設内保育を安全安心に行える幼児室
・各棟の食事を支えるセントラルキッチン
・一時保護やショートステイなど、短期的な利用が安定的に受けられるよう整備
・自立訓練を想定した自立準備室、親子で宿泊交流できるファミリールーム、心理療法を行える心理プレイルーム、面接室

＜多機能化・高機能化によって＞
入所児童を対象とした事業だけでなく、
地域との協力や地域に貢献ができる施設になるように整備しました。
準備が整い次第、出来る事業を少しずつ増やしていきたいと思っています。

合掌苑の2026年度体制

本年度も、子どもたちがより家庭的な雰囲気の中で安心して生活できるよう、各棟・グループの体制を整えました。昨年度からの変更として、新たに「この葉」という棟が完成し始まりました。グループは増えますが、子どもの生活に差が出来ないよう各棟で協力して取り組んでいきたいと思います。

各グループ：子ども+担当職員
本館：施設長、事務、自立支援担当職員、FSW、栄養士、看護師、個別対応職員、
里親支援専門相談員、心理士、調理員

新棟紹介

一昨年度完成した、いち葉、ふた葉、みつ葉、よつ葉に続き、
新しい棟が仲間入りしました！名前を『この葉』といいます。
小学校１年生から高校２年生までの男の子たちが生活していて
毎日元気で賑やかな生活を送っています。

新人紹介

今年度４月は新たに４人の新人さんが合掌苑に入ってくれました。
一緒に子どもたちを支えていきながら、一緒に成長して行けたらと思います。
ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

行事報告

令和7年冬～令和8年春

卓球大会

今年も岐阜県児童養護施設交流卓球大会に13人の子ども達が参加しました。昨年度は本館の改修工事がありいつもの遊戯室で練習ができませんでしたが、地域の中学校の体育館をお借りしてこの日の為に練習を積み重ねてきました。団体戦では見事に優勝することができ、個人戦では5人がベスト3位に入るなどとても良い成績を残していました！勝って喜ぶ姿だけでなく、仲間を応援する姿や他施設の子とも交流を深める姿がありとても良い機会になったと感じました。今年から本館も新しくなり、早速子ども達も新しい多目的室で卓球を楽しんでいます。今年も優勝を目指して頑張って行けるといいなと思います！

テーブルマナー

竹内刃物さんより、テーブルマナー講座に招待していただきました。子どもたちは、招待を受けたことを知ると、食事のマナーやフォークなどの使い方、大丈夫かな…と不安な気持ちをあらわにしていました。正直、同行する職員の私も今までに習ったことはなく、不安でした。当日、景色の素晴らしい場所での、豪華な食事を頂きました。マナー講座も丁寧に教えていただけてしっかりと学ぶことができました。帰りの車内では、あの肉料理がおいしかった、楽しかった、これで将来困らない！と大満足でした。

お別れ会

合掌苑では毎年新入生、卒苑生に向けた会を行っています。まずは4月から新しい環境になる新小学1年生2名、新中学1年生3名、新高校1年生4名に贈呈品の授与を行い、それぞれに意気込みを話してもらいました。緊張しながらもみんなの前に立ち、目標を発表する姿に成長を感じました。その後、3月で合掌苑を卒苑する高校3年生2名のお別れ会を行いました。担当職員からそれぞれの児童に向けて手紙を贈り、その後卒苑生からお別れの挨拶をしました。苑生活の中での思い出や葛藤、普段なかなか言えない感謝の想いを伝え合い、時には涙する場面も見られました。それぞれ進む道は違いますが、各々が新しい環境の中で頑張っていけるよう、職員一同応援しています。

〃温かい心〃（令和７年 11 月～令和８年４月）

合掌苑の苑児たちに沢山の方々から、温かいご支援を賜りました。略儀ながら紙面にお名前を掲載して御礼の言葉にかえさせていただきます。ありがとうございました。

(株)アーデン	(株)カーブスジャパン	(株)サスナ	(株)スズケン	(株)竹内刃物	(株)明治屋
(株)チュチュアンナ　1%クラブ		CBCチャリティ募金事務局	HANDINHANDプロジェクト　三浦早織		JAめぐみの
tetote	石田缶詰(株)	岩田電気(株)	大垣共立銀行	カ・ワケア	かつ弥
岐阜県公立小中学校事務職員組合		可児ライオンズクラブ	釜ヶ滝　滝茶屋	岐阜県児童福祉協議会	岐阜県遊技業協同組合
キューピー(株)	(公財)日本児童養護施設財団		三育フーズ(株)	昭和企画(株)	全国シャンメリー協会
デイリーフーズ　長野工場	天狗缶詰(株)	トヨタL＆F中部(株)	長野興農(株)	西脇建設(株)	日東アリマン(株)
日本鏡餅組合	日本特殊陶業(株)	日本レトルトフーズ(株)	八幡接骨院	福井缶詰(株)	ベッカライフジムラ
丸美屋食品工業(株)	有限会社和田ファーム	ワールドメイト	延寿寺	北辰寺	
相川恵美	石田とみ	石田秀夫	馬場徹	大島哲夫	岡田隆子
小椋千秋	角野樹穂	栗山恵吉	小池いく代	鷲見明	高橋安弘
田中重則	土屋早織	筒井照明	恒吉真子	内藤彰信	西尾
藤田つや子	堀尾康子	山田久美子	吉田侑里子	和田雅也	

★勝手ながら敬称を省略させていただきました。万一誤表記、掲載漏れがございましたら、なにとぞご容赦願います。

＜後援会「友の会」について＞

・親と一緒に暮らせない子どもであるからこそ、豊かな生活・豊かな環境が保障されなければなりません。この為にも合掌苑では後援会組織「友の会」を結成しております。
・会費３，０００円、皆様のお力添えをお願い致します。
・詳細については、「友の会」事務局、合掌苑までご連絡下さい。
☆ 友の会としてご入金いただいたお金は、合掌苑　施設会計に寄付金として計上し、子ども達の生活に役立たせていただきます。今後とも皆様には引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、お願い申し上げます。皆様のご健康とご発展をお祈り申し上げます。

編集後記

合掌苑ではまた新たに棟が建ち、それぞれの新生活が始まっています。進級や進学を経て慣れない環境に戸惑う子もいれば、気持ちを新たに今まで以上に頑張りを見せてくれる子もおり、職員も一層気が引き締まる思いです。新人さんも入ってくれましたが、そのフレッシュさにも負けないように、今年もたくさんの楽しみや思い出を作りながら、新鮮な気持ちで頑張っていけたらと思います。

@GASHYOUEN_GIFU_INFO

インスタグラムでの情報発信もぜひご覧ください♪